

有限会社 森本運輸

2023年度 環境経営レポート

(対象期間：2023 年 4 月～ 2024 年 3月)



認証番号0012968



発行日：2024年4月15日

ご挨拶

有限会社森本運輸は、西播磨を中心に大型ダンプで一般貨物運送事業、産業廃棄物収集運搬事業、砕石販売などの業務、また重機運搬、重量物運搬業務も行っております。

この度当社は、エコアクション21に基づく環境経営システムを構築し運用開始することによって、地球環境に優しい企業として、新たな一歩を踏み出しました。

これを全社員に周知徹底し、環境意識を高め、継続的に環境負荷の低減に取り組んで行くことを宣言します。

環境経営理念

有限会社森本運輸は、本業である一般貨物運送業を通じて、地球温暖化への対処や地域環境の保全と改善活動に自主的・積極的に取り組むことで、環境を重視した経営を継続して推進してまいります。

環境経営方針

環境経営理念に基づき、環境の課題とチャンスを定期的に確認し、
環境経営の継続的改善に向け、以下の諸活動を推進します。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 二酸化炭素排出量の削減に取り組めます。(電力、ガソリン、軽油)
3. 事業系廃棄物の3R活動を推進します。
4. 建設工事における廃棄物の3R活動を推進します。
5. 水使用量の削減に取り組めます。
6. 環境に配慮した収集運搬に取り組めます。
7. 車両の燃費向上に取り組めます。

この環境経営方針は全従業員に周知します。

制定日：2019年9月1日

改定日：2023年1月23日

代表取締役 森本 文人

II. 組織の概要

- (1) 名称及び代表者名

有限会社 森本運輸

代表取締役 森本 文人

- (2) 所在地

本 社 〒671-2565 兵庫県宍粟市山崎町高下39

駐車場(市場) 〒671-2566 兵庫県宍粟市山崎町市場527-1

駐車場・資材置き場(高下) 〒671-2565 兵庫県宍粟市山崎町高下42、43

駐車場(高下) 〒671-2565 兵庫県宍粟市山崎町高下112

残土処分場(高下) 千671-2565 兵庫県宍粟市山崎町高下232 他

- (3) 環境管理責任者及び担当者の氏名と連絡先

責任者 代表取締役 森本 文人

担当者 総務部 森本 亜紀

E-mail u-morimoto@basil.ocn.ne.jp

- (4) 事業内容

- ### ①一般区域貨物自動車運送業

- ## ②山砂・山土砂の販売

- ### ③産業廃棄物収集運搬業

- ④土木工事業・舗装工事業

- ⑤残土処分業

- (5) 法人設立年月日 : 1984年9月27日

- (6) 資本金 : 1,500万円

- (7) 事業の規模 (2023年度実績)

*売上高 567 百万円

* 廃棄物収集運搬量	1,025	t
------------	-------	---

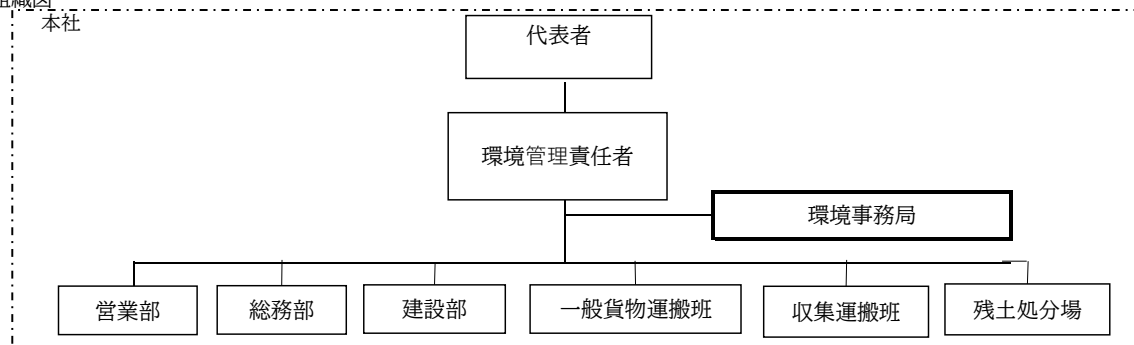
*残土処分受入量	10,716	m ³
----------	--------	----------------

*残土処分販売又利用量	5,677	m ³
-------------	-------	----------------

	本社(高下)	駐車場(市場)	駐車場(高下)	駐車場・ 資材置き場(高下)	残土処分場	合計
従業員(人)	19	0	0	0	0	19
延べ床面積(㎡)	75	0	0	0	0	75
敷地面積(㎡)	1,500	600	600	2,400	1,422	6,522

- (8) 事業年度 4月～翌年3月

(9) 組織図



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・経営における課題とチャンスの明確化 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し・指示を実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営活動計画書を確認 ・環境経営活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営活動計画書原案の作成 ・環境経営活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

(10) 許可の内容

■産業廃棄物収集運搬業許可

許可自治体	兵庫県
許可番号	第02806023301号
許可年月日	令和2年12月1日
有効期限	令和7年11月30日
積替保管	無
許可品目	汚泥
	燃え殻
	廃油
	紙くず
	木くず
	廃プラ類
	金属くず
	がれき類
	鉱さい
	ばいじん
	廃油
	廃酸
	繊維くず
	ゴムくず

※がれき類にコンクリート・アスファルトを含む

■建設業の許可

許可自治体	兵庫県
許可番号	(般-2)第501929号
許可年月日	令和2年12月12日
有効期間	令和7年12月11日
技術者	森本文人 専任
	一級土木施工管理技士 C091006275
許可を受けた建設業	土木工事業
	舗装工事業

(11)産業廃棄物収集運搬車両

■産業廃棄物収集運搬用車両

車種	最大積載量	台数
4tダンプカー	3,600 kg	1
11tダンプカー	9,115 kg	15
キャブオーバー	13,000 kg	2
セミトレーラー	50,950 kg	1

(12)処理実績

*受託した産業廃棄物の処理量

(単位:t)

処理方法等	廃棄物等種類	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
(i)収集運搬	アスファルト塊	931.0	875.0	1,445.0	1,336.0	3,256.0	1,025.4
	コンクリート塊	1,177.9	1,081.9	119.0	0.0	199.5	0.0
	がれき類	947.4	621.4	34.5	0.0	0.0	0.0
収集運搬量合計		3,056.3	2,578.3	1,598.5	1,336.0	3,455.5	1,025.4

Ⅲ. 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 有限会社 森本運輸

対象事業所: 本社

駐車場(市場)

駐車場(高下)

駐車場・資材置き場(高下)

残土受入場(高下)

活動: 一般区域貨物自動車運送業、山砂・山土砂の販売、
産業廃棄物収集運搬業、土木工事業、舗装工事業、
残土処分業

Ⅳ. 主な環境負荷の実績

項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	t-CO ₂	855.6	906.9	840.4	743.3	668.2
電力使用量	kWh	11,695	10,606	10,413	10,213	7,963
ガソリン使用量	L	5,942	5,554	5,802	4,999	5,766
軽油使用量	L	318,902	338,986	313,442	277,173	248,243
一般廃棄物排出量(自社)	kg	63.0	59.0	55.4	55.0	78.7
産業廃棄物排出量(自社)	t	11.0	11.6	1,336.0	3,455.5	7.6
水使用量	m ³	110.8	89.0	90.3	66.8	78.3

注)化学物質は使用していない。

V. 環境経営目標及びその実績

(1) 中長期目標

年 度 項 目		基準値	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
		(基準年度) 2019年度	目標	目標	目標	目標
I. 二酸化炭素排出量合計	t-CO ₂	855,591	847,035	838,479	829,923	821,367
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
①電力使用量削減	kWh	11,695	11,578	11,461	11,344	11,227
	t-CO ₂	4,889	4,840	4,791	4,742	4,693
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
②ガソリン使用量削減	L	5,942	5,883	5,823	5,764	5,704
	t-CO ₂	13,795	13,657	13,519	13,381	13,243
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
③軽油使用量削減	L	318,902	315,713	312,524	309,335	306,146
	t-CO ₂	836,907	828,538	820,169	811,800	803,431
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
II. 廃棄物排出量の削減	kg	63	62.4	61.7	61.1	60.5
①一般廃棄物の削減	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
②建設廃棄物の リサイクル率の向上	%	100	100	100	100	100
	対基準(-)	---	---	---	---	---
III. 水使用量の削減	m ³	110.8	109.7	108.6	107.5	106.4
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
IV. 収集運搬における環境配慮	%	100	100	100	100	100
V. 燃費向管理	t/L	1.32	1.33	1.35	1.36	1.37

※電力による二酸化炭素排出量は、関西電力(株)の2017年度の二酸化炭素排出係数 0.418 kg-CO₂/kWh(調整後排出係数)を用いて算出した。

※化学物質については、使用していないため、目標設定していない。

(2) 2023年度の実績

年 度 項 目		2019年度 基準値	実績			
			2023年度(2023年4月～2024年3月)			
			目標	実績	達成度(%)	評価
I. 二酸化炭素排出量合計	t-CO ₂	855,591	821,367	668,200	122.9	○
	対基準(%)	100	(△4%)	△1.7%		
①電力使用量削減	kWh	11,695	11,227	7,963	141.0	○
	t-CO ₂	4,889	4,693	3,329		
	対基準(%)	100	(△4%)	△11%		
②ガソリン使用量削減	L	5,942	5,704	5,766	98.9	△
	t-CO ₂	13,795	13,243	13,386		
	対基準(%)	100	(△4%)	△2.4%		
③軽油使用量削減	L	318,902	306,146	248,243	123.3	○
	t-CO ₂	836,907	803,431	651,474		
	対基準(%)	100	(△4%)	△1.7%		
II. 廃棄物排出量の削減	kg	63	60.5	78.7	76.8	×
①一般廃棄物の削減	対基準(%)	100	(△4%)	△12%		
②建設廃棄物の リサイクル率の向上	%	100	100	-	-	-
	対基準(-)	---	---	-		
III. 水使用量の削減	m ³	110.8	106.4	78.3	135.9	○
	対基準(%)	100	(△4%)	△18.5%		
IV. 収集運搬における環境配慮	%	100	100	100	100.0	○
	対基準(-)	---	---	0		
V. 燃費管理	t/L	1.32	1.37	0.89	-	-

※実績値は環境への負荷の自己チェック表の取りまとめ表の値を引用。

※収集運搬における環境配慮のための実施項目は、VI(P7)を参照。

注)評価欄 ○:達成(100%以上)、△:やや未達成(80%以上)、×:未達成(79%未満)

※削減目標の達成度:目標÷実績×100% 向上目標の達成度:実績÷目標×100%

※建設リサイクル率:再資源化量

※実績の対基準の計算式 (実績値÷基準値-1)×100%

※今年度は、元請け工事がいないため、産業廃棄物排出量はありません。

VI. 環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価結果と次年度の取り組み内容
二酸化炭素排出量総量の削減	○	全体としては目標達成出来ましたが、細かく見ると、一般廃棄物など来年度は削減できるようにしたいです。エコ走行を徹底し、来年度も目標達成につなげていきたいと思っています。
・下記の通り		
電力使用量の削減	○	事務所の温度設定を適正に設定し、洗車場の節水と節電を従業員全員で心がけました。 来年度も節電を徹底し、経費削減と目標達成につなげていきたいと思っています。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)		
・不要照明の消灯		
ガソリン使用量の削減	△	目標達成まであと少し、エコ走行を徹底し、来年度は目標達成出来るよう、エコドライブを心がけたいと思っています。
・タイヤの空気圧の点検		
・エコドライブ10の実行		
・アイドリングストップ		
・急加速・急停車の防止		
軽油使用量の削減	○	効率的なルートでの収集運搬、タイヤ、オイルの定期的な点検を引き続き徹底し、燃費の向上にもつなげていきたいと思っています。
・効率的なルートで収集		
・エコドライブ10の実行		
・アイドリングストップ		
・急加速・急停車の防止		
一般廃棄物の削減	×	コピー紙の裏紙の再利用、段ボールなどのリサイクルを心がけ、廃棄物の削減につなげたいと思っています。来年度は、目標達成出来るようリサイクル率を上げていきたいと思っています。
・コピー紙の裏紙使用		
・事務用品の節約		
・リサイクル推進		
建設廃棄物のリサイクル率の向上	＝	今年度は、元請け工事がなかったため、産業廃棄物排出量はありませんでした。
・分別の徹底		
・リサイクルルートの拡大		
水使用量の削減	○	節水を心がけ、使用量の削減が出来、目標達成につながりました。今後も継続して節水に取り組めます。
・節水運動		
収集運搬における環境配慮	○	タイヤやオイルの点検など引き続き徹底し、燃費の向上・目標達成につなげていきたいと思っています。
・燃費の実態調査		
・効率的なルートの選択		
・飛散・落下の防止		
・過積載の防止		
・トラックの計画的な更新		
燃費管理		
・ふんわりアクセル、無駄な加速・減速の少ない運転		
・タイヤ、オイルの点検・整備		
		昨年度より僅かに燃費は向上しました。 今年度より、燃費管理とします。

Ⅶ. 環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

遵守評価日:2024年3月31日

適用される法規制	遵守すべき要求事項(施設・物質・事業活動等)	遵守評価
廃棄物処理法	受入廃棄物の適正な収集運搬及びマニフェストの適切な運用	遵守
消防法(危険物)	軽油貯蔵の技術上の基準遵守	遵守
振動規制法	特定建設作業の届け出、規制基準の遵守	遵守
騒音規制法	特定建設作業の届け出、規制基準の遵守	遵守
水質汚濁防止法	貯油施設の事故時の処置、及び漏洩点検の実施	遵守
建設リサイクル法	建築物等の分別解体義務、事前届出、特定建設資材廃棄物の再資源化義務	遵守
フロン排出抑制法	業務用空調機のフロン類使用機器の定期点検と記録、漏洩防止、廃棄時の適切な処理	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の結果、いずれも遵守していることを確認しました。又、関係当局より違反等の指摘はありませんでした。

Ⅷ. 代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21に取り組み、5年目となりました。
今年度は地域の草刈りやりサイクル活動に出す資源の分別などを従業員皆で行うなど、地域貢献にも積極的に取り組んでおります。
CO2の削減は目標達成し、良い取り組み結果になりましたが、燃費の向上は来年度も目標に近づけるように、タイヤ、オイルなどの日頃からのメンテナンスは引き続き徹底して行っていきたいと思います。
従業員一人一人が、安全運転・エコドライブを継続し、来年度も目標達成に向けて取組んで参ります。
なお、事業活動に大きな変化がないため、環境経営方針・環境経営目標・環境経営計画及び実施体制の変更の必要はないと、判断しました。

2024年4月15日

代表取締役 森本 文人

□環境活動の紹介

〈地域の草刈りの様子〉



〈安全会議〉



〈給油・洗車設備の整理・清掃〉



〈車両買い替えによる燃費向上〉



※従来比:15~20%向上